



図書館だより

七尾中学校図書館

令和7年 12月号



日本漢字能力検定協会は、12月12日を「いい(1)字(2)ー(1)字(2)」と読み、「漢字の日」と制定しました。毎年、今年を表現する漢字を京都の清水寺で発表しています。みなさんも自分自身を表す「今年の漢字」を考えてはいかがでしょうか。

☆クリスマスプレゼント企画☆

本を借りた人に【クリスマスしおり】をプレゼントします♪

配布期間：12月3日(水)～12月12日(金)まで

但し、先着30名様に限ります。



☆冬休み用 特別貸出のお知らせ☆

◎貸出日：12月10日(水)～12月23日(火)

◎貸出冊数：5冊まで

◎貸出期間：1月9日(金)まで

※12月24日(水)は、返却のみです。



☆2学期の学級文庫を回収します☆

2学期の朝読書用に配布した学級文庫の回収日をお知らせします。

回収日：12月23日(火)

図書委員会は、クラスの生徒全員分の学級文庫を番号順に揃えて

図書室に持ってきてください。来年も利用する大切な本です。

必ず生徒全員分の本を集めて返却してください。

☆新着本の紹介☆

☆「17歳のサリダ」 実石 沙枝子／著

☆「さよならジャバウォック」 伊坂 幸太郎／著

☆「テレキャスタービーボーイ」 すりい／著

☆「デモクラシーのいろは」 森 絵都／著

☆「浜村渚の計算ノート ふえるま島の最終定理」 青柳 碧人／著

☆「怪盗ファンタジスタ 黄金の翼は、もがれない」 秋木 真／著

☆「藍を継ぐ海」 伊与原 新／著

☆「天才望遠鏡」 額賀 濤／著

☆「天久鷹央の事件カルテ スフィアの死天使」 知念 希人／著

☆「四つ子ぐらし」 ひの ひまり／著





冬休みにおすすめの本を紹介



『国宝 上・青春篇』、『国宝 下・花道篇』

吉田修一／著（発行：朝日新聞出版社）

極道と梨園。生い立ち才能も違う若き二人の役者が、芸の道に青春を捧げていく。芸術選奨文部科学大臣賞，中央公論文芸賞をW受賞。1964年元旦，長崎は老舗料亭「花丸」一侠客たちの怒号と悲鳴が飛び交う中で，この国の宝となる役者は生まれた。男の名は，立花喜久雄。任侠の一門に生まれながらも，この世ならざる美貌は人々を巻き込み，喜久雄の人生を思わぬ域にまで連れ出していく。



「妖怪の子預かります」①～⑩巻

廣嶋玲子／著（発行：東京創元社）

ふとしたきっかけで，妖怪の子どもたちをあずかって子守をするようになった少年弥助。最初は知らない人とは口もきけないほどの人見知りだったが，次々とやってくる子妖怪に手こずらされて大さわぎの毎日で，妖怪たちとかかわりいろいろな出来事を経験するうちに，弥助自身もだんだん成長し，人間にも妖怪にも友人ができていく。

図書室に展示中です。
貸し出し中の場合は、
予約してくださいね。

